

会 議 録

平成 27 年 3 月 31 日調製

審議会等名	平成 26 年度 第 4 回 社会教育委員会議及び公民館運営審議会		
公開の別	全 部 公 開		
開催日時	平成 27 年 3 月 18 日 (水) 午後 3 時～ 5 時		
開催場所	三条市中央公民館 大集会室	傍聴者	なし
		報道機関	なし
出席者氏名	委員 (13 人)	阿部 凉子委員 (議長) 阿久津 文雄委員 (副議長) 高橋 邦彦委員 安藤 正之委員 村田 洋子委員 倉品 晃委員 土屋 文舟委員 高橋 清委員 米山 文子委員 弥田 正蔵委員 石原 房子委員 石黒 正晴委員 佐藤 英夫委員	
	職員 (12 人)	長谷川生涯学習課長兼中央公民館長 高須図書館長兼歴史民俗産業資料館長 羽賀諸橋轍次記念館長 長橋嵐南公民館長 佐藤井栗公民館長 内山本成寺公民館長 渡邊大崎公民館長 石田大島公民館長 高波栄公民館長 金子生涯学習課課長補佐兼中央公民館館長補佐兼東公民館長 阿部生涯学習推進係長 坂内副参事	
報 告	(1) 第 2 次三条市生涯学習推進計画の概要について ア 第 2 次三条市生涯学習推進計画		
	(2) 平成 27 年度新規重点施策 循環型生涯学習推事業「きっかけの 1 歩」事業について		
議 題	(1) 平成 27 年度生涯学習等事業計画 (案) について		
	(2) 平成 27 年度社会教育団体等補助金について		
	(3) その他		
会議内容	別紙のとおり		

阿部議長	<p>本日は、お忙しい中お集まりいただきましてありがとうございます。</p> <p>これより、平成 26 年度第 4 回社会教育委員会議及び公民館運営審議会を開催します。</p> <p>本日の会議時間は、おおよそ 1 時間半程度を予定しておりますので、議事進行には特段の御理解と御協力をお願いします。</p> <p>それでは、最初に長谷川生涯学習課長から挨拶をお願いします。</p>
長谷川課長	<p><課長挨拶></p>
阿部議長	<p>ありがとうございました。</p> <p>それでは、議事に入る前に資料確認を事務局お願いします。</p>
阿部係長	<p><資料確認></p>
阿部議長	<p>それでは、報告（1）第 2 次三条市生涯学習推進計画についてでございます。</p> <p>この生涯学習推進計画につきましては、今年度、8 年間の第 1 次生涯学習推進計画期間が終了することから、一昨年、平成 25 年 12 月に「生涯学習に関するアンケート調査」を実施し、平成 26 年度に入りまして 4 月から 5 回にわたって計画策定作業部会を開催し、慎重審議を重ねてきたところであります。</p> <p>また、この策定作業部会には、私と阿久津副議長、安藤委員、倉品委員からお入りいただき、生涯学習推進委員の代表 3 人と合わせて 7 人で、昼夜を問わず、熱心に策定作業を進めて、本日ここに、第 2 次三条市生涯学習推進計画として報告させていただきますことに感謝申し上げるところです。</p> <p>既に、パブリックコメント、議会報告等も終了しているとのことでありますが、事務局から計画策定について報告をお願いします。</p> <p>なお、第 1 次三条市生涯学習推進計画は生涯学習推進委員のみで策定されておりましたが、今回は社会教育委員も参加させてほしいとの申し入れを行い、生涯学習推進委員と一緒に第 2 次生涯学習推進計画策定作業を進め、社会教育委員の立場で意見を申し上げてまいりました。それでは報告をお願いします。</p>
長谷川課長	<p><第 2 次三条市生涯学習推進計画の概要について説明></p>
阿部議長	<p>ありがとうございました。</p> <p>ただいま報告（1）第 2 次三条市生涯学習推進計画について説明していただきましたが、何か御意見、御質問はありませんか。</p> <p>今詳しくお聞きしたばかりですので報告（2）の説明後に、報告（1）、（2）についてまとめて御意見をお聞きしてよろしいでしょうか。</p> <p><異議なし></p>

阿部議長	<p>それでは事務局から、報告（２）平成 27 年度新規重点施策 循環型生涯学習推進事業「きっかけの 1 歩事業」について説明をお願いします。</p>
阿部係長	<p><循環型生涯学習推進事業「きっかけの 1 歩事業」について説明></p>
阿部議長	<p>それでは、報告（１）、（２）あわせて、御質問、御意見等がございませんでしょうか。</p>
石黒委員	<p>今説明があったことを公民館でやるということでしょうか。</p> <p>行政で言えば、例えば、高齢介護課や地域経営課、生涯学習課もそうですが、いろいろな課で今までやってきたことを、言い方は悪いですが寄せ集めというか、それを少し活性化しようというのがこの計画なのだと思いますが、これを土台にして各公民館がやるのでしょうか。</p>
長谷川課長	<p>御指摘の件でございますが、例えば、高齢者事業は高齢介護課が一括してやってまいりましたが、福祉課という課もありまして、高齢介護課と連携しております。ひとつの事業に、いろいろな課が横の連携でっております。</p> <p>この「きっかけの 1 歩事業」地域デビュー講演会につきましても高齢介護課と連携しておりまして、講演会後にお茶を飲んで終わりということではなく、少しあとになるかもしれませんが、高齢介護課の予算で冊子を作る予定です。</p> <p>この冊子には、例えば、これからの行事・イベント・事業のスケジュール、年金・介護・税金問題など高齢者にとってためになるいろいろな内容を取り入れ、これがあると便利だな、と思われるものにしたいと思っています。</p> <p>それは、各公民館の事業だけではなく、関係課の事業についてもいつ、どこで、何があるのかわかるようにしていかなければならないし、またそういったことから活動の場も広がっていくだろうということで、情報冊子を作らせていただきます。</p> <p>今まで地域経営課が所管していた 108appy 事業については、新年度から生涯学習課が引き継ぎ、横の連携を保ちながら、企画をされるコーディネーターの力になり、新たな事業展開を図ってまいりたいと考えております。</p> <p>また、下田地区であれば公民館だけではなく各自治会の集会所に出向いて、地区の方々から、こんな事業をやってほしいというニーズをお聞きし、それを踏まえて、ただ単に公民館で事業をするので来て下さい、ではなく、こちらから出向いて事業をするということをやっていきたいと考えております。</p>
阿部議長	<p>おわかりになりましたでしょうか。</p>
石黒委員	<p>基本的にここが主となって横のつながりを作っていくということで、わかりました。</p> <p>では、もうひとつ。</p>

石黒委員	<p>私は東地区に住んでおりまして、あそこには「わになーれ」がございます。「わになーれ」の稼働率を上げるために、教育委員会をトップにして委員会を作り、何ができるか、何が魅力的か、どのような人が集まるか、と、もう2年くらい月に1回ほど話し合いをし、暗中模索の状態です。</p> <p>そこで問題がありまして、地域にどういう人がいるのかがわからない。各地区には自治会があったり、民生委員の方がいたり、公職に就いている方もいらっしゃるの、そういう人たちから、公開できる範囲で情報を公開してもらわないとわからないのです。</p> <p>そういったことから、今の説明を聞いて、本当にやれるのか、と思うのですが。</p>
阿部議長	それは意見ということによろしいでしょうか。
石黒委員	意見です。
長谷川課長	<p>次期総合計画の中に、「わになーれ」のような開放型施設につきましてもしっかりと盛り込まれておりまして、担当課と話し合いをしております。そういった意味からも横の連携は整っておりまして、情報の公開につきましても複合的に必要なものは連携していくということで、ひとつの目標に向かっておりますので、よろしくをお願いします。</p>
阿部議長	ほかに意見はございませんでしょうか。
村田委員	<p>この課だけではなく、他の課と手をつなぎながらやっていくということだと思えます。</p> <p>資料1を見ると関係している課が書いてあるのでそのように捉えていいのだと思いますが、書いていないページもあるようなのですが。</p>
長谷川課長	<p>今ご指摘いただきましたこちらの資料は概要版でございまして、全てが網羅されておりませんので、基本的な考え方ということで、皆様に御説明をするために作らせていただきました。</p> <p>一課で全てはできませんので、関係課はワーキンググループを組んで、関係課全てで連携してやっていきます。それぞれが協力をして、連携をしてやるのが力になると思えます。</p> <p>次期総合計画も横の連携をしっかりと結んでいくということで決めさせていただいておりまして、例えば、教育総務課との連携、高齢介護課との連携、福祉課も然りですが、そういったことで御理解をいただければと思います。</p>
村田委員	ありがとうございます。

阿部議長	ほかにございませんでしょうか。
安藤委員	総元締が生涯学習課ということで理解しましたが、社会教育委員や公民館運営審議会委員としての関わりをどのようにお考えなのか。おおまかでいいので教えてください。
長谷川課長	<p>これから公民館はどうあるべきか、既存のままでいいのか、市民のためにどういった在り方があるのかなどの協議をしていかなければいけません、そのためには生涯学習推進委員の皆様、公民館運営審議会委員の皆様から御理解と御審議をいただきたいと考えております。</p> <p>また社会教育委員となりますと、社会教育全般というものは学校教育、幼児教育も全て網羅されるわけです。委員の皆様からいろいろな話を拝聴すると、教育委員会との連携がどちらかというところあまりよくなかったのではないだろうか、という部分がありました。こういったことも踏まえて、教育委員会と話をさせていただきました。それを踏まえ次年度は、次期総合計画の中で、お互いが連携をとり、また委員の皆様が意見を言えるような環境を整えていき、意見を取り入れていけるように進んでいきたいと考えております。</p>
安藤委員	今の御説明ですが、審議するというのは、箱の中での言葉の交わし合いだけで関わるのでしょうか。それとも、活動において実働の協力要請はないのでしょうか。
長谷川課長	両面だと考えております。単なる議論だけではなく、実態を見ていただいた上で、何ができて何ができないのか、どこが不足しているのかなどを把握すること、またいろいろな方の経験や体験をもとに意見をいただく必要があると考えております。
安藤委員	わかりました。
阿部議長	<p>すみません。議長のほうで少し整理をさせていただきます。</p> <p>ただいま、第2次三条市生涯学習推進計画の概要と、平成27年度新規重点施策についての報告でございまして、その報告に対する皆様からの御意見をお聞かせいただきたいのですが、今のような御意見やさらに詳しい内容についての御意見等は、その他でお聞きしたいので、今は報告に直接関係することだけでお願いします。</p> <p>それでは、他にございませんでしょうか。</p>
石黒委員	2年間社会教育委員をさせていただいておりますが、このような会議は初めてのことなのです。今まではそちらからの意見があつて報告があつて、それで終わりでした。今回のような、もうひとつプラスαがあるということになりま

石黒委員	すと、社会教育委員という名前ではありますが、教育は受けていないので、社会委員でしかないのです。両面での関わりをお願いするというのであれば、きちんと教育をしてほしいのです。
阿部議長	<p>安藤委員、石黒委員からのような御意見は大切なことだと思いますので、その他のところでお聞きしてもよろしいでしょうか。報告に対する御意見をお願いします。</p> <p>さきほどからの長谷川課長からの説明のとおり、この第2次三条市生涯学習推進計画は、平成27年から8年間の三条市生涯学習の基本的な計画でございます。これに基づいて、それぞれの年度の具体的な事業計画がでてくるかと思えます。</p> <p>長谷川課長からも説明がありました次期総合計画につきましては、人口減少と高齢化社会に重点を置いて作られています。新聞や市長とのふれあいトークでも、「60歳、65歳からが高齢者ではない。三条市は75歳くらいまで、次代のために、そして自分の生きがいのために、皆さんの力を出していただきたい」と市長からのお話がありました。こういったことから、皆様からの御協力をお願いしたいということにつながったのかと思えますが、私はこれからますます生涯学習というものが大切なものになると思っております。</p> <p>私は定年になりますが、これからも皆様が一緒に企画をしたり、経験を生かして御意見を言っていただいたり、御協力をお願いできればと思います。</p> <p>議長のほうでまとめさせていただきました。</p> <p>それでは、議事に入ります。</p> <p>議題（1）平成27年度生涯学習事業等事業計画（案）について説明をお願いします。</p>
長谷川課長	<生涯学習課事業概要説明>
阿部議長	<p>ありがとうございました。</p> <p>説明が多岐にわたり長時間になりますので、これから公民館の説明を受けた後、質疑応答を行います。その後、図書館、歴史民俗産業資料館、諸橋轍次記念館の説明を受けた後、質疑に入りたいと思えますがよろしいでしょうか。</p>
	<異議なし>
阿部議長 金子課長補佐	<p>それでは公民館の説明をお願いします。</p> <p><公民館事業概要説明></p>
阿部議長	<p>ありがとうございました。</p> <p>何か御質問はありませんか</p>

米山委員	<p>各公民館の事業計画のことですが、今まであったものを新しい計画に基づいて分けていく作業も大変だったと思いますが、これによってかなり見やすくなったという気がいたします。</p> <p>ひとつ質問なのですが、新事業のところに㊦と記載があり、括弧書きで成人教育と記載されているものと、同じ新事業でも「きっかけの1歩事業」には括弧書きがないのですが、このあたりはどのようなになっているのか、説明をお願いします。</p>
長谷川課長	<p>新事業で以前の事業の分類では区別できないものには括弧書きがございません。一部括弧書きが漏れているところがあったようなので、そちらは訂正をさせていただきますが、基本的にはそういうことで御理解いただきたいと思います。</p>
米山委員	<p>基本的には㊦と記載があるものは初めての事業だから、以前の分類で区別していない、ということよろしいでしょうか。</p>
長谷川課長	<p>以前の分類ではない、ということでございます。</p>
米山委員	<p>わかりました。</p>
阿部議長	<p>ありがとうございました。</p> <p>他にございませんでしょうか。</p> <p>「きっかけの1歩」というようにキーワードが変わってくると、新鮮な感じがいたしました。また、次年度どのような成果があって、もちろん反省点も出てくるかと思いますが、期待を持って参加させていただきたいと思います。</p> <p>次に、図書館、歴史民俗産業資料館、諸橋轍次記念館の順で説明をお願いします。</p>
高須館長	<p><図書館・歴史民俗資料館事業概要説明></p>
芳賀館長	<p><諸橋轍次記念館事業概要説明></p>
阿部議長	<p>ありがとうございました。</p> <p>何か御質問はございませんでしょうか。</p>
倉品委員	<p>では、次の議題（2）平成27年度社会教育団体等補助金についてですが事務局から説明をお願いします。</p> <p><阿部係長から説明></p>

阿部議長	<p>今ほど事務局から説明があったとおりでありますので、議事進行を阿久津副議長にお願いし、しばらく退席させていただきますのでよろしくお願ひします。</p>
阿久津副議長	<p>それでは、議題（２）平成 27 年度社会教育団体等補助金について説明をお願いします。</p>
阿部係長	<p><平成 27 年度社会教育団体等補助金について説明></p>
阿久津副議長	<p>何か御意見はありませんか。</p> <p>（「異議なし」の声あり）</p>
阿部議長	<p>それでは、これで議長を交替させていただきます。 阿部議長をお呼びしますのでしばらくお待ちください。</p> <p>それでは議題（３）その他であります、御意見があれば意見交換ということをお願いできればと思います。</p>
阿部議長	<p>今後の学校と社会教育委員の関わりについて、どのような方向性があるのか高橋委員のほうで何か御発言はないでしょうか。</p>
高橋委員	<p>現在、三条市の小中一貫教育の柱づくりで手いっぱい状況にある。 学校と社会教育委員との関わりについてはこれからの大きな課題であると認識している。</p> <p><委員の発言が終了></p>
阿部議長	<p><阿部議長の挨拶></p> <p>最後に、阿久津副議長から閉会の挨拶をお願いします。</p>
阿久津副議長	<p><閉会の挨拶></p> <p>以上で、本日の会議を終了します。</p>